

21世紀 COE プログラム公開講演会

イスラエル—民主主義、宗教、 そしてイスラエル・日本関係について

● 講 師 ●

エリ・コーヘン

Eli Cohen

(駐日イスラエル大使)

● 日 時 ●

2006年7月8日(土) 午後2時～4時

● 場 所 ●

同志社大学 今出川校地 神学館礼拝堂

○主催：同志社大学—神教学際研究センター

○共催：同志社大学神学部・法学部

○お問い合わせ

同志社大学—神教学際研究センター (CISMOR)

TEL. 075-251-3972 E-mail: info@cismor.jp HP: <http://www.cismor.jp/>

《スケジュール》

(1) あいさつ 森 孝一

(同志社大学神学部教授・一神教学際研究センター長)

(2) 講演 「イスラエル—民主主義、宗教、

そしてイスラエル・日本関係について」

エリ・コーヘン/ Eli Cohen (駐日イスラエル大使)

(3) 質疑応答 司会 森 孝一

《講師紹介》

エリ・コーヘン/ Eli Cohen

駐日イスラエル大使

1949年エルサレム生まれ。ヘブライ大学数学物理学科卒業後、保険代理店およびコンピューター取引の会社を経営。1986年にマーレアドミム市副市長に就任したことをきっかけに政界に入り、国防省青年パイオニア局長、国防大臣補佐官などを歴任。1999年にいったんビジネス界に復帰。その後、2002年に国会議員（リクード党）に当選。2004年より現職。

ヘブライ大学在学中に空手に出会い、現在松涛館空手の五段（最高位）である。大学卒業後仕事の傍ら師範を務め、駐日大使に着任後も東京都内で道場を開き、子供から社会人まで幅広い人々に空手を教えている。シャロン首相に大使になる意思があるかを打診された際、日本なら赴任する、と答えたほどの親日家である。愛読書は宮本武蔵の「五輪書」。「空手の大使」としてさまざまな場所で講演し、また「政治家や外交官がみな武士道の神髄を学び、互いに尊重し合えば平和を築くことができると信じている」と語っている。